

平成18年度（2006年度） 2月補正予算の内訳

1 国の補正予算関係の補正

19億8,700万円

(1) 一般会計 16億4,314万8千円

国民健康保険事業特別会計への繰出金
3億3,204万1千円及び介護保険事業特別会計への繰出金384万3千円を含む。

- ① 養護老人ホームの外部サービス利用型特定施設化に対する補助 3,770万円
 養護老人ホームへの介護保険制度の導入に伴い、養護老人ホームが外部サービス利用型特定施設の指定を受けるために必要な非常通報装置の設置及び施設機能を強化するためのコンピュータシステム導入の経費に対して助成する。
- ② 民間保育園整備補助 1億2,372万7千円
 新設 1園（公募） 1億370万8千円
 五日市乳児保育園（大規模修繕） 2,001万9千円
- ③ 後期高齢者医療制度の準備事務 1億2,288万6千円
 医療制度改革に伴う制度改正に対応するためのシステム整備
- ④ 道路整備 4億1,412万9千円
 国施行道路整備事業負担金
- ⑤ 小学校整備 3億6,532万2千円
 伴南小学校給食場取得 9,122万2千円
 屋内運動場耐震化対策 2億7,410万円
 耐震補強工事 10校
- ⑥ 中学校整備 2億4,350万円
 屋内運動場耐震化対策
 耐震補強工事 5校

(債務負担行為)

追 加

事業名	限度額	期間	備考
国道488号道路整備	2,000万円	19年度	補助内定によるもの 国庫債務負担行為

(2) 特別会計

3億4,385万2千円

① 介護保険事業特別会計

681万1千円

医療制度改革に伴う制度改正に
対応するためのシステム改造

② 国民健康保険事業特別会計

3億3,704万1千円

医療制度改革に伴う制度改正に
対応するためのシステム改造

2 一般補正

86億2,328万6千円

(1) 一般会計 46億6,604万8千円

老人保健特別会計への繰出金△3,776万2千円、国民健康保険事業特別会計への繰出金24億6,887万1千円及び国民宿舎湯来ロッジ等特別会計への繰出金3,510万9千円を含む。

① 退職手当 8億4,027万4千円 退職者の増に伴う追加額

② 生活保護 5億9,337万6千円 医療扶助の増等による追加額

所要額 302億2,656万6千円

既計上額 296億3,319万円

補正額 5億9,337万6千円

③ 前年度分国庫支出金等返還金 4億2,128万円 国庫負担金等の精算に伴う返還金(17年度精算分)

④ 港湾整備 3億4,490万円 国・県施行港湾整備事業負担金
事業費の決定による追加額

(債務負担行為)

追 加

事業名	限度額	期間	備考
ノロウイルス風評被害による漁業災害特別対策資金融資利子補給金	融資額1億4,300万円の3.5/100以内に相当する金額	19年度から26年度まで	カキ養殖業者の経営安定化を図るためのもの
市営住宅等管理(平成18年度分)	220万9千円	19年度から21年度まで	段原山崎住宅等の指定管理者の指定に伴うもの
道路整備(東海田広島線ほか15路線)	2億3,800万円	19年度	工事の平準化のため市単独債務負担行為

(2) 特別会計・企業会計

39億5,723万8千円

① 用地先行取得特別会計

(債務負担行為)

新規

事業名	限度額	期間	備考
メッセ・コンベンション等交 流施設用地取得	114億9,030万円、 利息及び事務費等	19年度から 21年度まで	土地開発公社取得用 地の再取得時期の変 更に伴うもの

② 老人保健特別会計

4億2,986万9千円

医療費の増による医療給付
費の追加額

2億216万7千円

所要額 946億1,731万4千円

既計上額 944億1,514万7千円

補正額 2億 216万7千円

老人保健医療費支払基金交
付金返還金(17年度精算分)2億2,770万2千円

③ 介護保険事業特別会計

15億3,034万3千円

介護給付費支払基金交付金
等返還金(17年度精算分)

5億7,346万9千円

介護給付費準備基金積立金 9億5,687万4千円

④ 国民健康保険事業特別会計

5億2,621万円

療養給付費等国庫負担金返
還金(17年度精算分)

(歳入補正)

保険料の減収による一般会計繰入
金の追加額保 険 料 Δ 19億4,266万1千円

一般会計繰入金 19億4,266万1千円

⑤ 国民宿舎湯来ロッジ等特別会計

-

(歳入補正)

使用料の減収による一般会計繰入
金の追加額使 用 料 Δ 3,510万9千円

一般会計繰入金 3,510万9千円

⑥ 開発事業特別会計	1億4,555万9千円	開発事業基金への積立金
		平成17年度開発事業特別会計決算 剰余金の積立て
⑦ 病院事業会計	13億2,525万7千円	給与費及び材料費の増による追加額
		所 要 額 305億8,000万2千円
		既計上額 292億5,474万5千円
		補 正 額 13億2,525万7千円

3 減額補正

△94億8,486万6千円

(1) 一般会計 △59億4,588万8千円

① 事業費の決定による不用額 △52億8,153万7千円

〔介護保険事業特別会計への繰出金
△3億3,444万1千円を含む。〕

道路橋りょう施設災害復旧 △13億6,800万円

街路整備 △10億9,500万円

児童手当 △10億5,973万円

公債費 △7億2,410万2千円

広島市都市整備公社貸付金 △4億8,042万9千円

人件費 △1億9万円

総合防災センター管理運営 △5,874万5千円

佐東公民館増築 △3,300万円

広島市文化財団事業助成 △2,800万円

② 事業の遅延による減額 △6億6,435万1千円

〔新球場整備特別会計への繰出金
△6,967万7千円を含む。〕

市長選挙 △2億6,147万5千円

若草町地区市街地再開発事業 △2億4,288万8千円

広島駅自由通路等整備の推進 △4,370万円

人事・給与システムの運用管理 △2,111万2千円

商店街等共同施設整備事業補助 △2,049万9千円

市立養護学校の建替 △500万円

(2) 特別会計 △35億3,897万8千円

① 事業費の決定による不用額 △33億9,962万4千円

ア	公債管理特別会計	△7億2,410万2千円	公債費
イ	介護保険事業特別会計	△26億7,552万2千円	介護予防サービス給付費

② 事業の遅延による減額 △1億3,935万4千円

ア	公債管理特別会計	△6,967万7千円	公債費
イ	新球場整備特別会計	△6,967万7千円	公債費

4 繰越明許について

繰越明許費の対前年度比較

区 分	18年度 (限度額) A	17年 度		差 引	
		限度額 B	決算額 C	A-B	A-C
一 般 会 計	166億6,564万1千円	170億 563万7千円	154億4,504万8千円	△3億3,999万6千円	12億2,059万3千円
新球場整備 特別会計	49億7,350万9千円			49億7,350万9千円	49億7,350万9千円
国民健康保険 事業特別会計	3億3,704万1千円			3億3,704万1千円	3億3,704万1千円
介護保険 事業特別会計	681万1千円			681万1千円	681万1千円
農業集落排水 事業特別会計	5,610万円	3,059万2千円	2,903万3千円	2,550万8千円	2,706万7千円
開発事業 特別会計	950万円	5,717万5千円	5,717万5千円	△4,767万5千円	△4,767万5千円
簡易水道等 事業特別会計		200万円	200万円	△200万円	△200万円
特定環境保全公共 下水道事業特別会計	9,980万円	1億6,010万5千円	1億2,810万5千円	△6,030万5千円	△2,830万5千円
用地先行取得 特別会計	2億9,127万5千円	4,960万6千円	3,318万3千円	2億4,166万9千円	2億5,809万2千円
合 計	224億3,967万7千円	173億 511万5千円	156億9,454万4千円	51億3,456万2千円	67億4,513万3千円